

校長室だより

No. 21

平成28年9月29日(木)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

かとうよしかず
加藤嘉一

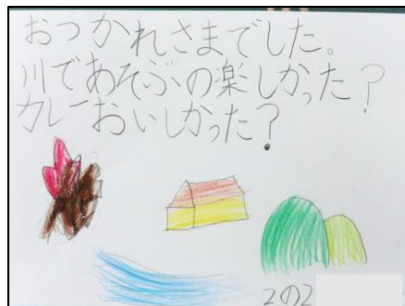
山の学習ともう一つの学び -ペア交流-



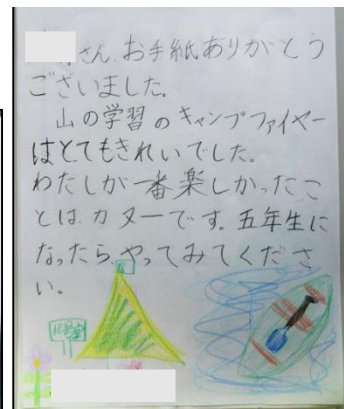
【9月13日稲刈り】

【2年生が作ったお帰りメッセージ黒板】

【2年生が貼ったお帰りメッセージ】



【5年生が作ったお礼のカード】



第19号では、山の学習の学びを書きました。裏ページにあるように、今年度はペア学年の交流を深めたいと考えています。その一つとして、山の学習へ5年生が行っている間に、2年生の子供たちと先生方が「お帰りメッセージ」を黒板に書いてくれました。5年生の子供や先生方も、これを見てとっても感謝の気持ちを持ち、2年生のカードに答える「お礼カード」を早速返していました。2年生と5年生は、田植えや稲刈りも生活科や総合的な学習の時間にペアで同じ体験をし、それぞれの学習に生かしています。1学期には2・5年以外も放課に一緒にレクをしたり、給食を食べたりしてペア交流をしました。

こんな交流が各学期の適切な機会にできるといいと思っています。わたしは年齢差のある子供との交流を大切にすることで、大きい子は小さい子の理解と責任・自己存在感を自覚し、小さい子は大きい子への尊敬と大きくなった時のお手本としてのイメージを持つと考えています。(3・4年生では年が近いので、これに加え異年齢の遊びをする関係がもてるとよいと思っています)

実力を付け続ける合唱部 – CBC合唱コンクール優良賞獲得–



県内の学校が集うCBC合唱コンクール。昨年は前年の「佳良賞」から「優良賞」へと入賞レベルをあげ、今年も「優良賞」を獲得。実力が確かなものになってきました。顧問の岩田先生は、コンクール参加者全員で歌う嵐の「ふるさと」の指揮まで任されました。合唱部は、学芸会でも披露してくれます。文化の高みに触れる機会も大切にしていきます。

学校経営の1学期取り組みを振り返り2学期の取り組みを見据える(つづき)

本年度の重点努力目標

ウ ちゅうぶがだいすきな子を育てる

- ・本年度行われる市制100周年記念行事を核に、岡崎市と中部学区の歴史・伝統・文化を教材化し、学習活動を展開する。

- 市制100周年記念行事を生かした活動計画(地域行事・集会)
- 地域副読本「なのはな」改訂版の編集
- 地域交流センター悠紀の里を利用した学習(3年社会科)
- 学区の昔のくらしの学習(3年社会科・総合)
- 学区と占部用水の関わりの学習(5年総合)
- 学区の未来を考える(6年総合)

- ・地域の人から学ぶ活動や地域の人とともに行う活動、地域の自然を見つめたり、自然の中で体験したりする活動を大切にする。

- 地域教育ボランティア「ちゅうらぼ」システムの充実(人的整備)
- 社会科・総合的な学習の地域講師招聘(授業)
- 田植え・稲刈り・苗植え・収穫祭等の充実
- アイシン環境プログラムの参加(4年社会科・総合)
- まちたんけんの充実(2年生活科) □おやゼミの充実
- 花育・FBC参加とデザイン募集全校参加(委員会・常時活動)

- ・学級活動、委員会活動、兄弟学級・六ツ美中保育園等との異年齢交流において、子供の主体的、意欲的な活動を展開する。また、六ツ美中中学校との連携を図る。

- 各活動組織が活用できる集会の時間の確保
- ペア学年交流の研究(1・6年、2・5年、3・4年交流)
- 学年・委員会主催の縦割り交流(集会)
- 苗植え・収穫祭・避難訓練等保小中交流行事の充実

【マーク】

- すでに実施した ●1学期から実施中
- 2・3学期に実施したい
- 下線は、1学期に特に実践に努めた項目